

# 2024～2025年度 小倉中央ロータリークラブ週報



例会日 月曜日 12:30～13:30  
 例会場 リーガロイヤルホテル小倉  
 事務所 小倉北区堺町1-2-16-3F  
 TEL 093-531-4015  
 FAX 093-531-1022

第1359回 例会 12月2日(月)

本日の卓話 「ハラスメントの種類と対策」

地区危機管理委員会 委員長 豊瀬 敦氏

会長の時間 (11月25日 1358回 例会記録) 河野会長

出席報告 11月25日

本日は私が魚町の町内会長として取り組んできた仕事の一つ、客引き防止条例についてお話しいたします。

昔は鍛冶町・堺町は飲食、魚町は物販と業態による住分けが出来ていましたが、鍛冶町、堺町を我が物顔で牛耳っていた暴力団のおかげで飲食店の中でも居酒屋関係のお店が魚町に移ってきました。これは決して工藤会のせいだけではなく魚町の購買力が落ちているのも原因のひとつです。昔の商店街は一階がお店で二階が自宅という具合に職場と住まいが一体となっていましたので、町内会の行事も皆で取り組んでいました。小倉祇園太鼓などのお祭りも地元のお店や住人を中心に盛り上がっていました。そういう商売人も高齢化に伴い、お店を閉め貸家業に転じ、後には全国チェーンの薬屋や眼鏡屋など、どこにでもあるようなお店が入り、代り映えのしないアーケードになって来ています。小倉の街だけではなく黒崎も戸畑も商店街にかつての輝きは無く、シャッターが下りた後に飲食店がテナントとして入ってくるのは、多くの街で見られる光景のようです。

そんななか、魚町に飲食店が増えるに伴い、7年ぐらい前から客引きが横行するようになりました。彼らは、道行く人、老若男女の区別なく声をかけてきます。最初は町内の役員が集まってアーケードにのぼりを立て、自分たちで町を巡回して客引きを注意していましたが、道の真ん中で客引き行為をすることが違法であるという法律はありませんでした。客引きのお兄さんから逆に何の権限があってそんなことを言うのかと、にらまれ、まともに相手にしてくれません。行政に掛け合おうと、辞めさせるには市条例しかないと言われましたが、警備員の予算もかかり議会の承認がいります。他の都市でも同じようなことが起こっているようで、行政の方とどういう風に議案を上げたらいいのか何度も会議を行いました。

そんな中、久しぶりに地元へ帰省した女子大生からこんなことを言われました。「北九州は修羅の街と言われていたけど街を歩いていたら、やたら声をかけられ相変わらず感じの悪い街ですね」と、これには商店街だけでなく役所や警察の間もさすがにまずいと思ったのでしょうか、今まで停滞していた市条例の施行に拍車がかかり、ようやく令和4年12月に客引き行為禁止の条例が施行されました。平成30年から取り組んだ活動がようやく実を結びました。長い道のりでしたが、客引き行為とは、通行人の体に触れる行為は罰せられますが、そばを離れずしつこい勧誘をしなければ客引き行為とは見なされず、町ゆく人からはあまり変わらないね、とお叱りを受けることもあります。警察に言わせると、以前からは減ったようですが、いまだに月一回のぼりをもってパトロールをしています。因みに、処罰の内容は前科の付かない5万円以下の過料と氏名の公表です。彼らにとっては痛くも痒くもないのか同じことの繰り返しです。しかし、処罰対象者の多くは県外に本店があるお店が多く、地元のお店は客引きから距離を置きました。

年末に向けて町ゆく人に声をかける輩が増えてくると思いますが、もやもやが晴れない日が続くそうです。

在籍会員数	43名
義務出席者	41名
ゲスト	2名
ビジター	2名
本日出席数	36名
本日出席率	87.80%
前々回修正出席率	95.34%

次回(12月9日)は、  
年次総会 です。

## 12月のお誕生日

- 4日 熊野 康雄会員  
 9日 松田 直子会員  
 10日 森本 浩文会員  
 24日 樋上 弥寿子会員  
 28日 野村 真幸樹会員

## 今月の主な予定

- 2日(月) 定例理事会  
 親睦活動委員会  
 7日(土) IA 校内例会  
 14日(土) IA フォロアップ研修  
 イレブンの会  
 RLI ファシリテーター研修  
 18日(水) 二水会&忘年会

四つのテスト ～ 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

## 幹事報告

## 北垣幹事

## ・IM（インターシティーミーティング）のご案内

今年度は、戸畑東 RC さんがホストで 1 月 18 日(土)松柏園ホテルにて開催されます。IM は、全員登録となっていますので予定の方、よろしくお願ひします。懇親会は、自由参加です。他クラブさんとの懇親の場でもありますので、是非ご参加ください。尚、1 月 20 日(月)は、振替のため休会です。

## 卓話の時間

「北九州市及び北九州エリアの空き家対策や  
商店街の復活など」  
北九州未来づくりラボ 理事長 宮地 弘行 氏

私は不動産業界で 40 年以上のキャリアを持ち、戸建てとマンションの分譲事業を通じて地域社会の課題に向き合い続けてきました。特に「空き家問題」と「住まいや居場所に困る人々への支援」という 2 つのテーマに取り組むため、2023 年に一般社団法人北九州未来づくりラボを設立しました。

日本では現在、空き家が急増しており、倒壊や防犯リスク、地域コミュニティの衰退など深刻な問題を引き起こしています。一方で、年収 200 万円以下の低所得世帯は 2000 万人以上おられ、多くの人々が住まいや居場所の確保に困っています。私たちの使命は、この 2 つの社会課題を結びつけ、地域全体で解決していくことです。

北九州未来づくりラボでは、空き家を「サブリース」の仕組みで活用しています。所有者から空き家を借り受け、市場より低家賃で住まいを必要としている方々に提供する形です。また、物件の整備や利用促進を進める際、行政・企業・NPO などと連携し、包括的なネットワークを構築しています。

これまでに八幡西区を中心に活動を広げ、サブリースのほかに月 1 回開催される「小額マーケット」などのイベントを通じて地域コミュニティの活性化を図っています。さらに、空き家を改修して「石坂 BASE1」という共有スペースを開設し、地域住民の交流やイベントの場として活用しています。

私たちのビジョンは、「住みよい街、心豊かな暮らし」を実現することです。この目標を達成するためには、行政や地域団体、企業、個人が手を取り合い、持続可能な仕組みを作ることが重要です。北九州未来づくりラボは、そのハブとなり、新しい地域社会のモデルを構築していきたいと考えています。

最後に、私たちの活動を多くの方に知っていただき、共に未来を創る仲間としてご協力いただければ幸いです。



## ニコニコ献金報告

累計 259,000円

戸畑東 RC 中村様・宮房様—本日はお世話になります。

2025 年 1 月 18 日(土)第 2 グループ IM を開催いたします。皆様のご協力・ご参加をよろしくお願い致します。

河野・北垣・鍋島会員—宮地様、大野木様、本日のお話、楽しみにしております。

中村様、宮房様、ようこそお越しくださいました。

鍋島会員—宮房さん、ご無沙汰しております。先日、鍛冶町でお会いして以来ですね。

溝尻会員—親睦活動委員会の皆様、委員会活動にいつもご協力くださりありがとうございます。今年最後の忘年家族懇親会、総力をあげておもてなしをしたいと思いますのでよろしくお願い致します。

網田会員—23 日の土曜日、RC ジョギングクラブで能古島に行ってきました。自然豊かな大地でリフレッシュできました。

森本会員—今週は、雪の岩手に行ってきます。来週は秋田です。東北にハマってます。

野口会員—入会 12 年目にして初めて先週、先々週と 2 週連続例会を欠席欠席してしまいましたが、今日から真面目に出席頑張ります。

合計 20,000円

